

**議事概要記録**

開催日時	令和 6 年 11 月 6 日 (水) 18:00~21:00		開催場所	Zoom Web 開催
会議種別	令和 6 年度 第 5 回常務理事会		議長	久保 光史
出席者 <敬称略>	田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、大前 嘉良、久保 光史 6名		書記	久保 光史
欠席者 <敬称略>			オブザーバー	
次第				
議事概要	1. 日臨技報告 2. 日臨技会長の招聘について 3. 支部幹事会報告 4. 次年度事業計画案と予算案提出について 5. 第 43 回和歌山県医学検査学会 進捗報告 6. 和臨技経費申請書について 7. 次年度の勉強会参加費徴収方法について 8. 新理事候補者 9. 学術部運営規程 10. 事務局議案 登記作成マニュアル、次年度スケジュール案、理事会・学術部懇親会 11. その他			
決議事項 及び 継続事項	<b>1. 日臨技報告 (栗林副会長/日臨技理事)</b> 日臨技関連 9 月 21 日 近畿幹事会 大阪府臨床検査技師会事務所 9 月 28 日 理事会 (第 4 回) ・ 理事研修会 L stay & glow 晴海  <b>●近畿支部学会順番について</b> 2024 大阪府 2025 京都府 2026 奈良県 2027 滋賀県 2028 福井県 2029 大阪府 2030 兵庫県 2031 和歌山県  2026 奈良県開催の際に、IFBLS 学会と重複するため、近畿支部幹事会にて延期の方向であったが、日臨技との話し合いの結果 2026 年に開催することとなった。  <b>●第 77 回 日本医学検査学会</b> 会期 : 令和 10 年 5 月 13 日 (土) ~5 月 14 日 (日) 会場 : 国立京都国際会館  <b>●近畿支部府県でのメーリングリスト使用状況について</b> 近畿支部府県で使用しているところ無し。 一斉メールは日臨技メールを使用しているとのこと。			

●令和 6 年度 全国「検査と健康展」において  
日臨技より「みんな知ってる？検査技師のしごと」ムービーを流してくださいとの連絡を受けて、橋本理事に連絡済み。

●前回の持ち越し案件

横地会長より各地臨技との意見交換の参加要請について」

(日臨技事務局担当 伊東 メールで日程調整)

近畿幹事会で他府県の様子を伺ったところ、京都が日程調整済みとのこと。

**2.日臨技会長の招聘について（栗林副会長/日臨技理事）**

横地会長側の意向として、理事会への参加について要望有。

その上で、和臨技としても多くの会員との交流を勘案し、新人才オリエンテーションや施設責任者会議開催のタイミングで調整することで一致。

●候補日案

2025 年 4 月 12 日（土）和臨技理事会 + 和臨技オリエンテーション

2025 年 5 月 24 日（土）和臨技理事会 + 施設長連絡会議

以上の日程について次回理事会報告の上、日臨技側へ調整することで一致。

**3.支部幹事会報告（栗林副会長/日臨技理事）**

- ・第 63 回（大阪）近畿支部学会終了 2 日間で総参加者数 1450 名
- ・支部研修会マニュアルの変更について

マニュアル変更に伴い、参加費徴収が日臨技管理でのクレジット決済へ

- ・第 64 回（京都）近畿支部学会 会期 2025 年 11 月 22 日（土）23 日（日）

**4.次年度事業計画案と予算案提出について（丸澤経理部長、久保事務局長）**

例年通りの様式にて、各常務理事より担当理事へ配布の上作成の予定

公益事業において HIV/AIDS 事業については次年度予算計上しないことで一致。

11 月 11 日（月）配布、11 月 25（日）事務局への提出締め切りとする。

**5.第 43 回和歌山県医学検査学会進捗（栗林副会長/日臨技理事）**

- ・演題申し込み 10 月 31 日締め切り。演題数・・・17 演題

・企業展示、広告 10 月 31 日締め切り、予定しているが申し込み未だの企業あり。

企業展示・・・5 社

広告・・・20 社

- ・座長の選出 → 大前学術部長へ依頼。

\*次期学会開催地区について確認。紀北・市内・紀中・紀南北・紀南南の順番について確認する資料があれば良いか。事務局にて準備することで一致。

#### 6. 和臨技経費申請書について（丸澤経理部長）

別紙理事交通費調査資料を参照。

基本この資料に基づき、交通費支払いを行うことで一致。

#### 7.次年度の勉強会参加費徴収方法について

余剰金対策、徴収方法の運用、勉強会費無償に伴う会費の値上げ等について検討するも結論出ず。次回理事会への審議事項にて検討を予定することで一致。

#### 8.新理事候補者（田中会長/神藤副会長）

市内地区以外からの推薦者の情報なし。次回理事会審議事項へ提案。

#### 9.学術部運営規程（田中会長/大前学術部長/久保事務局長）

学術での講師依頼状や勉強会案内作成の際の、講師敬称や手続きについて一部班長より確認があり。今後を考え規程としてマニュアル化する必要があるか検討。

→ 手手続き上、確認事項があれば学術部長や事務局へ確認することで対応可能と考える。次回、班長班員会議で改めてこの点について周知することで一致。

#### 10.事務局議案（久保事務局長）

##### ・登記簿作成マニュアル案

代表理事変更の場合、変わらない場合で必要書類・証明書が異なる。

必要書類については、再度司法書士に確認。

作成進捗報告についても追記することで一致。

##### ・理事・学術合同懇親会及び次年度スケジュール案

昨年も実施した、理事・学術合同懇親会について提案。開催することで一致。2025年1月11日（土）開催について次回理事会にて確認。

横地会長招聘についても調整が必要。それに関しても理事会報告の上、スケジュールへ記載する。

	*次期学会開催地区について確認。紀北・市内・紀中・紀南北・紀南南の順番について確認する資料があれば良いか。事務局にて準備することで一致。				
記録作成	令和6年11月10日	氏名 久保 光史	提出	令和6年11月10日	

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可